

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

2015年 4月 12日

## 健脚組各位

松愛会 兵庫東歩こう会

### 第 219 回例会 「九輪草咲く 多紀連山の三嶽縦走」ご案内

今回は多紀アルプス(多紀連山とも呼ばれる)の主峰『三嶽※1』に“クリンソウ(九輪草)”※2の群落を求めてのヤマ旅です。篠山盆地の北、瀬利登山口から、縦走路『御嶽道』を“クリンソウの群落”、大岳寺跡を経て、三嶽山頂をめざします。

山頂から西ヶ嶽(727m)へと続く新緑の尾根筋は大小無数の岩場があり、この季節 ヒカゲツツジやシャクナゲ・山桜など多くの花々が咲き競っている。西の覗きから愛染窟を下り、珍しい“平地分水界のある”栗柄の里へと縦走します。

## 記

**集合日時：** 2015年 5月 12日(火) 8時20分 受付：案内の電車の車中(三田駅～南矢代駅間)

**集合場所：** JR福知山線 「篠山口馬尺」改札口 ※篠山口駅での利用(禁止乗換時間が少ない)。

**雨天対応：** 気象庁のホームページ(URL：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>) または NTT の天気予報

(078+177)で、兵庫県南部地方の例会前日の 17 時に発表される、翌日の予報で 06-12 時、12-18 時のいずれかの降水確率が 50%以上のときは中止とします。

**コース：** JR篠山口駅＝篠山営業所(BUS乗継)＝丹波和田BS(210m)～佐佐婆神社(体操)～瀬利登山口(259m)～(御嶽道)クリンソウ自生地(520m)～大岳寺跡(550m)～三嶽山頂(793m, 三角点)～西ヶ嶽分岐(672m)～西の覗(640m)～愛染窟(365m)～栗柄奥(275m)～栗柄不動～栗柄BS(272m)＝JR篠山口駅

歩行距離：11.4 km、所用時間：6 時間40 分、標高差：583 m、

**難易度：**★★★★★ レベルは、降りが「白髪岳」より厳しく、数カ所くさり場の降りやガレ場の下りの悪路があるため。

**服装：** 長袖上着、長ズボン、登山靴(ハイカット)、リュックとザックカバー、手袋、ストック、帽子、雨具

**持参物：**弁当、行動食(お昼が遅くなります)、飲料水、タオル、敷物

**費用：** 500円(参加費)、バス代は自己負担、ICカードは利用可〔行き490円、帰り590円〕

**保険：** 歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

**電車案内：** JR福知山線

	JR福知山線						神姫グリーンバス				(阪急)今津線	
	大阪	尼崎	川西池田	宝塚	三田	篠山口	篠山口	篠山(當)乗換	丹波和田	西宮北口	宝塚	
丹波路快速	7:05	7:12	7:24	7:32	7:46	8:15	8:24	8:46	9:00	9:05	7:10	7:24

**受け付け：** 今回は世話役も上記電車の前から2両目に乗車し、車中(三田～南矢代 間)で受付をします。

**みどころ：**(URL：[www.city.sasayama.hyogo.jp/takialps/index.html](http://www.city.sasayama.hyogo.jp/takialps/index.html)) [多紀連山ガイドマップ](#) (詳細は篠山市HP)

※1. 丹波の名山『三嶽』(793m); 御嶽・三嶽・三岳の三通りの呼称があり、山岳仏教が盛んだった平安末から室町末にかけて丹波修験道の中心として大いに栄え、大岳寺を中心に鳥居堂や、東の小金ヶ嶽(726m)の頂上には蔵王堂、その直下には福泉寺などの寺々、里坊などが有ったが、室町時代の文明14年(西暦 1482 年)に大和修験道との勢力争いに敗れごとく焼失してしまった。

※2. クリンソウ(九輪草); サクラソウ科の植物の中では最も大形、直立した茎に王冠のような花を何段も咲かせ 山野草として人気がある。(上記ガイドマップのPDF参照) 花言葉は、『物思い、幸福を重ねる、物覚えのよさ』です。

**連絡事項：** コース途中からの参加、途中からの帰宅、コースを外れた個人行動は一切お断りします。

(注) 健脚組コースには一般組の方は参加できません。

[問合せ先] 仲、甲斐